

- 1 波の数によって決まる、音の高さの指標となるものを何という？
- 2 物体に働く力を図で表す際、力が物体に加わっている場所のことを何という？
- 3 物体が1秒間に振れる回数を表す数値で、単位にヘルツが用いられるものを何という？
- 4 物体に働く全ての力がつり合っているとき、その物体は止まったままか、あるいはどのような運動状態を維持するか？
- 5 音が出ているとき、音源となる物体が細かく震えていることを何という？
- 6 力がはたらく範囲の広さで、同じ力でもこれが小さいほど圧力が大きくなるものを何という？
- 7 凸レンズに光軸と平行な光を当てたとき、屈折した光が一点に集まる場所のことを何という？
- 8 1秒間に震える回数のことを専門用語で何という？
- 9 複数の力が働いているとき、それらの力を合わせたものと等しい働きをする一つの力を何という？
- 10 音の高さを示す単位として、1秒間あたりの振動数に用いられるものを何という？
- 11 レンズの境界を通る際に、光の進む向きが変わる現象を何という？
- 12 光が表面のざらざらした物体に当たった際、さまざまな方向に散らばる現象を何という？
- 13 凸レンズを通った光が一点に集まり、光の点として捉えることができる像のことを何という？
- 14 物体に対して実際に力が加わっている位置を何という？
- 15 空気中を伝わる音の速度が、より速くなる原因となる要素は何か？
- 16 平面鏡の向こう側に存在するように見える、実体ではない像のことを何という？
- 17 鏡やレンズを通して見たとき、実際には光が集まっていないにもかかわらず、そこにあるかのように見える像を何という？
- 18 凸レンズの焦点距離よりも内側に物体を置いたとき、像が実物と同じ向きに映ることを何という？
- 19 1秒間に1回震える回数を表す単位を何という？
- 20 凸レンズの厚みが大きくなると、焦点距離はどうなる？
- 21 ばねにおもりをつるしたとき、おもりの重さとばねののびが比例する法則を何という？
- 22 てこのしくみにおいて、おもりなどを動かすために力を受ける場所を何という？

